

製品名: CD9 (17X5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08482**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50,IF-P 1:200-1:1000
分子量	25kDa

抗原情報

遺伝子名	CD9
別名	CD9 antigen; p24; Leukocyte antigen MIC3; Motility-related protein; .MRP-1; Tetraspanin-29; Tspan-29; MIC3; TSPAN29;
遺伝子 ID	928.0
SwissProt ID	P21926
免疫原	ヒト CD9 の組み換えタンパク質

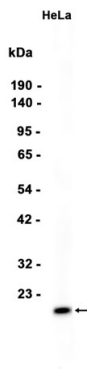
背景

血小板の活性化および凝集に関与する。パラノード接合の形成を調節する。細胞接着、細胞運動性、および腫瘍転移に関与する。精子卵子融合に必要。インテグリンと会合した膜貫通タンパク質で、精子卵子融合、血小板の活性化および凝集、細胞接着などの様々なプロセスを調節する (PubMed:8478605、PubMed:14575715、PubMed:18541721)。卵母細胞表面に存在し、精子卵子融合において重要な役割を果たしている。これは、融合に必要な多タンパク質複合体の形成と膜形態の形成によるものと考えられる (類似性による)。筋芽細胞では、CD81 および PTGFRN と会合し、筋再生中の筋管融合を阻害する (類似性による)。マクロファージにおいて、CD81、 β 1、 β 2 インテグリンと会合し、補体オプソニン化された巨大粒子の取り込みに特化した多核巨細胞へのマクロファージの融合を阻害する (PubMed:12796480)。また、単核細胞前駆細胞と骨吸収を担う破骨細胞との融合も阻害する (類似性による)。PSG17 の受容体として機能する (類似性による)。血小板の活性化および凝集に関与する (PubMed:18541721)。傍リンパ節接合の形成を制御する (類似性による)。細胞接着、細胞運動、および腫瘍転移に関与する (PubMed:8478605、PubMed:7511626)。

研究分野

心血管系

画像データ



RM4346 を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。